

かがやき

危険から身を遠ざける



先日、全校生徒を対象に、「SNS」に関するアンケートを実施しました。

アンケートの項目は、一例をあげると、「平日や休日の利用時間」、「何に利用しているか(例えば、動画視聴やゲーム、検索や調べ物など)」、「SNSでやりとりしている人数」などです。

結果を考察すると、1年生の問題点として、休日の利用時間が長いことがあげられます。また、一部の生徒が、ネット利用により体調を崩したことがあると答えていたことも気がかりました。

お子さんはいかがでしょう？保護者の皆様もそれぞれにお忙しく、お子さんの生活すべてを把握することには無理があることと思います。しかし、起きてしまえば取り返しのつかない問題が、日常に潜んでいることを、ご理解ください。

子どもたちの世界で「SNS」に関する問題が、年々、密かに、しかし深刻に広まっています。また、子どもたちは、あれだけ多くの機能について理解し、いとも簡単に操ることができます。その点をふまえ、本校でも、毎年のように『防犯教室』を実施しています。昨年度は、いわき中央署生活安全課から講師の先生(現職の警察官です)をお迎えし、「SNS」上でのトラブルについて、いわき管内で実際に起きた事例を基に、その危険性について教えていただきました。

「SNS」は、上手に使える、たいへん便利なツールですが、一つ使い方を間違えると恐ろしい凶器へと変貌します。ちょっとした言葉のすれ違いなどで被害者になったり、気づかぬうちに加害者になってしまったりするケースもあります。一度、ネットにあげた言葉や情報は消すことはできません。そして、それは瞬時に世界を駆け巡り、世界中の人の目に触れることとなります。

「SNS」をめぐる問題…『炎上』、『個人情報の流出や個人の特特定』、『いじめ』、『誹謗中傷』、『なりすましや乗っ取り』、『知らぬ人からの誘いによる性犯罪』など、言葉を並べただけで、恐ろしい時代になったと感じます。また、『慢性的な睡眠不足』や『高額な課金』、『依存症』なども社会問題になっています。



来週から35日間の長い夏休みに入ります。子どもだけで過ごす時間も増えることと思います。

また、生活リズムの変化により、夜型の生活になってSNSに興じることも懸念されます。

学校でも、事前指導を行います。ご家庭におかれましても、「うちは大丈夫」「うちの子に限って…」という考えから離れ、「危険から身を遠ざける生活を送るためにはどうすればいいのか…」ということについて、話をする機会を作っていただきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、アンケートの結果で安心した点として、「ネットの利用についてルールが決められている」というご家庭が多かったことです。今後も、保護者として、「譲れないことは譲れない」という姿勢を貫いていただきたいです。それが、まだまだ発達途上にある、お子さんの身を守る方法です。



来週の予定

○ 夏季休業宿題「サマースクール」代金(720円)の納入をお願いします。

○ 「夏休みの計画」を作成しました。ぜひ、お子さんと一緒にご確認ください。

19日(月)	15:50頃下校	22日(木)	海の日
20日(火)	火⑥の授業 / 終業式 / 美化作業 12:00頃下校	23日(金)	スポーツの日
21日(水)	夏季休業 ～ 8/24(火)	気を緩めることなく、不要不急の外出は控えください！！	